



発行所

公益財団法人
大阪交通災害遺族会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内



TEL.06-6761-5296
FAX.06-6761-8526
郵便振替 00930-2-53131
<http://www.pansy.or.jp/>
E-mail:info@pansy.or.jp

▲当会ホームページへはこちらからもアクセスできます。

大阪自動車リサイクル協同組合は平成17年3月に設立しました。現在、組合員19社、賛助会員8社で構成されています。循環型社会の形成及び地球環境保全のために、組合員は使用済自動車の適正処理、徹底した資源の回収、中古部品の再利用に真剣に取り組んでいます。組合設立10周年の記念事業として、公益財団法人大阪交通災害遺族会様に寄付をさせて頂く事になりました。使用済自動車の適正処理しておりますが、その中には全損事故車も入庫されてくる事もあり、その現状を目の当たりすると事故の惨状にいつも心が



「世の為、人の為に
役に立つ人に」

大阪自動車リサイクル協同組合
理事長 **桒村 岳史**
(桒村自動車商事株式会社 代表取締役)

痛みます。組合として少しでも社会貢献ができればと思いい、各組合員の会社に募金箱を設置して、毎年集めて寄付をさせて頂いておられます。大阪交通災害遺族会の皆様は、各種団体、企業、個人からの善意の寄付だけで運営され50年以上にわたり交通安全啓発、交通遺児の健全育成や遺族の福祉向上にたいへんご尽力されておられますことに心より敬意を表します。

さて、世界でカーボンニュートラルの取り組みをしている中で自動車は都市鉱山と言われ、使用済自動車のリサイクル率は99%と言われています。東京オリンピックの時

にメダルプロジェクトとしてリサイクルの素材を使って金、銀、銅のメダルを作成されました。その時に使用済自動車の素材を提供させて頂きました。世の為、人の為に役立つ事を成す事が人間として最高の行為であると思います。私たちは自分に定められた運命があり、その運命に従って生きていく節々で自分が思った事、自分が実行した事によって人生の結果がまた新たに生まれてきます。人は善いことを思ったり、善いことを実行することによって、人生というものが良い方向へと変化していきます。

大阪自動車リサイクル協同組合は、今後とも大阪交通災害遺族会の皆様の少しでもお役に立てるように協力させていただきます。

最後になりましたが、大阪交通災害遺族会様の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

「交通遺児奨学金」のご案内

故宮本久子交通遺児育英基金 **給付** (公益財団法人 大阪コミュニティ財団)

公益財団法人大阪コミュニティ財団様の「故宮本久子交通遺児育英基金」の奨学生を募集します。この基金は、『大阪府の交通遺児を支援するため奨学金を支給したい』との寄付者の志で設置されたもので、大阪府内にお住まいで保護者を交通事故で亡くされた新高等学校生(高校・専修学校等)を対象にした給付型奨学金です。募集要項は下記のとおりとなっており、当会より大阪コミュニティ財団様へ奨学生を推薦します。希望される方は、当会へお電話で申し込みください。

- 対象 ・大阪府内在住で保護者を交通事故で亡くされた交通遺児
・現在、中学3年生に在学し、令和7年4月に高等学校等への進学を予定する生徒
・新2年生・新3年生の方はご相談ください
- 金額・期間 240,000円/年を3年間給付 ※返済の必要はありません
- 募集人数 若干名
- 必要書類 願書、保護者の所得証明書、成績証明書、戸籍謄本 他
- 選考 (公財)大阪コミュニティ財団での選考会あり
- その他 ・奨学金給付実施後、退学、休学、学業成績・性行の不良等が判明した場合、その返還を求められる場合があります
・当遺族会の奨学金との併用をお考えの方は、お問合せください
・当遺族会へのご登録がまだの方は、お問合せください
- 申込方法 当会事務局へ電話で申込み後、所定願書をお送りします
- 申込締切 令和6年11月8日(金) 午後5時

奨学金制度のお申込み、ご相談は当会事務局までご連絡ください

06-6761-5296

(月～金 午前9時～午後5時 土日祝は休み)

第31回 そよかぜ杯ボウリング大会にご招待いただきました

6月23日(日)、当会の子どもたちとその保護者他15名が大阪交通遺児を励ます会(代表 青木勝氏)様、公益財団法人 毎日新聞大阪



社会事業団様の主催される「第31回そよかぜ杯ボウリング大会」にご招待いただき参加しました。

午前10時心齋橋サンボウルに参加者総勢約100名が集まり、開催にあたり大阪交通遺児を励ます会様、公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団様、ホンダ自動車販売協会大阪府ホンダ会様よりご挨拶がありました。集合写真は翌日の毎日新聞朝刊 大阪版に掲載されるということで参加者は大盛り上がり。ボウリングレーンの前で勢ぞろいし撮影していただきました。参加者が各階へと別れて、いよいよ本日目玉のボウリング大会が始まりました。成績上位者には素敵なのは素敵な



プレゼントが用意されているとのこと。皆さん気合いは十分！当会本津理事長の知られざる特技も発揮され、和気あいあいと談笑しながらボウリングを楽しみました。昼食は地下1階の会場にて円卓に並べられたたくさんの中料理のオードブルを頂きました。ジュースやフルーツもご用意くださりお腹いっぱい！その後は大阪交通遺児を励ます会代表の青木様進行のもとボウリング大会の表彰式にうつり、成績上位賞、ぴったりに賞に当選の子どもたちの名前を呼んでいただき、各テーブルから歓声があがりました。続いて全員参加のジャンケン大会も大盛り上がり！皆さん最後まで笑顔でそよかぜ杯を満喫しました。ご招待くださいました大阪交通遺児を励ます会様、公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団様に心より感謝申し上げますとともに、なお一層のご発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございます。



BLCCタイムス

9月号

会員のボランティアグループ
「BLCC」の活動を伝えるコーナーです。

夏期訓練(キャンプ)リポート

7月27日(土)から28日(日)の二泊二日で大阪府泉南郡にある大阪府立青少年海洋センターに行つて来ました。

1日目

子どもたち3名とBLCCリーダー・職員5名が南海電鉄なんば駅で集合し、和歌山行特急サザンに乗車。途中、普通電車に乗り換え淡輪を目指します。鳥取ノ荘駅を過ぎたあたりから窓の外には海原が広がり、子どもたちは「海だ〜!」と喜んでいました。午前10時に海洋センターに到着。現地で大阪厚生信用金庫の上野様と森本様、リーダー・職員4名が合流し14名全員が揃いました。荷物を置き、早速、一日目最初の海のパログラム「エンジン艇―はくちよう号」に乗りこみ大阪湾をクルージング。大阪湾に住み着いている野生のイルカが見られるとの事でしたが、残念ながら



ら引越したようで見ることはできませんでした。ちょっとしたハブニングがありました。大きな海と燦々と降り注ぐ太陽、海面を跳ねる魚、網を仕掛ける漁船など非日常の風景を見ることが出来たクルージングでした。時刻は正午、海洋センターに戻り昼食です。大阪厚生信用金庫の上野様、森本様より冷たいジュースの差し入れをいただき、ひと息ついたところで、午後の海のパログラム「OPYOTT」体験です。二人一組になりヨットの組み立てから教わります。さあいよいよ出航!風の具合は上々です。セーラーに風をうけ水面をスイスイと走らせ子どもたちは上手にヨットを操船していました。ヨットの後は隣にある海水浴場へ海遊びに行きました。水鉄砲で水をかけ合ったり、砂浜で貝殻拾いをしたりし、日照った身体を海に入って冷やしました。
夕食後にウミホタル観察用のワナを仕掛け、ロープクラフト体験のため研修室へ移動。



さなウミホタルがいっぱい入っていました。ウミホタルは日本固有種で、大阪府では岬町・阪南市の砂浜に生息しているカニやエビと同じ甲殻類の一種で危険を感じると発光物質を出し光ります。懐中電灯を消しウミホタルを刺激すると真っ暗な中でフワッと青白い光を放つ幻想的な光景が見られました。また地面に落ちた一匹が仄かに光りながらトコトコと歩く姿が可愛らしかったです。ウミホタルを海に帰し、花火を楽しんで一日目は終了しました。

もやい結びや本結び、8の字結びなどを指導員さんに教えてもらいました。夜のプログラム「ウミホタル観察」では、夕方仕掛けたワナを引くと小

み「右・左右・左」息を合わせてパドルを漕ぎます。進行方向を右に変えたい時は、左側だけパドルを漕ぎ、左に変えたい時は右側を。前方に座っている人が進行方向を伝えます。息が合わず迷走



気味のカヌーも…。堤防を抜け、大阪湾に出ると関西国際空港が正面に見え、発着する飛行機が見られました。指導員さんの船に先導され無事に海洋センターに帰着。普段使う事のない腕の筋肉がプルプルしています。翌日からの筋肉痛は間違いな

しです。

キャンプ最後のプログラムは、コースターアートです。コルク板にアクリル絵の具で絵を描いていきま



を描いたり、昨日拾った貝殻を貼り付けたりして世界にひとつしかないコースターが出来上がりました。絵の具が乾くまでの間にキャンプ最後の昼食のカレーを食べ、差し入れしていただいた甘いスイカをお腹いっぱい食べました。ごちそうさまでした。午後2時、名残惜しいですが海洋センターとお別れし帰路につきました。
今年は一泊二日のキャンプでしたが、子どもたちは大いに楽しんだ様子で、「ヨットが楽しかった」「I・K」「ウミホタルの観察が面白かった」「I・K」「ヨットに乗ったのが楽しかった」「O・A」と言ってくれました。親元を離れた子どもたちだけで考え行動するいい体験ができた二日間でした。
今回もご協力、ご支援くださいました大阪厚生信用金庫の上野様、森本様に感謝申しあげます。またこの事業には、公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団 公募福祉助成金を利用させていただきました。ありがとうございました。



2日目

朝7時起床。お腹減った〜と朝食をしっかりと食べて、今日の海のパログラム「カヌー」に備えます。二人一組になってカヌーに乗りこ

秋の全国交通安全運動

2024

おおさか交通安全ファミリーフェスティバルのご案内

毎年、秋の全国交通安全運動期間に合わせて開催されるイベント「おおさか交通安全ファミリーフェスティバル」(主催:大阪府交通対策協議会)が今年も堺市西区にある府営浜寺公園で行われます。地元幼稚園児による交通安全宣言、大阪府警察音楽隊の演奏、カラーガード隊による演技や交通安全教室などステージイベントがあり、また会場では交通安全に関するブースが多数出展されるなど、秋分の日をご家族で楽しめる内容となっていますので、ぜひご参加ください。

なお、事前申し込みされた当会会員には、当日、会場当会ブースにて交通費・食事代の一部として大人二千円(中学生以上)、子ども千円(乳幼児除)をご本人にお渡しします。皆さんのお申し込みをお待ちしております。

日時 令和6年9月22日(日・秋分の日) ※雨天中止の場合有
 午前10時30分～ オープニングセレモニー
 午前11時15分～ 各ブース催し開始
 午後 3時 フェスティバル終了

会場 浜寺公園(堺市西区)
 ・南海電車「浜寺公園」駅下車 西側すぐ
 ・阪堺電車「浜寺駅前」駅下車 西側すぐ
ご注意:
 当日は午前10時30分から正午までに会場の当会ブースにお越しください。時間を過ぎた場合や申込者本人以外の方に交通費はお渡しできません。

申込方法 当会事務局へ電話で申し込み
 ☎06-6761-5296 (平日午前9時～午後5時)

申込締切 9月13日(金) 午後5時



昨年の様子



交通安全啓発情報コーナー

『秋の全国交通安全運動』が実施されます

期間:令和6年9月21日(土)～30日(月)

全国重点

- 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

大阪重点

- 二輪車の交通事故防止



9月30日(月)は【交通事故死ゼロを目指す日】です

ご協力をお願いします



心をひとつに、未来へつなぐ赤い羽根
赤い羽根共同募金

10月から始まる共同募金にご協力よろしくお願いします

大阪芸術大学 デザイン学科 沼口 直人



スマホからも募金できます

一般社団法人 大阪府トラック協会・中央支部様ご招待

「トラックフェスタ2024」のご案内

当会に平素より温かいお心を寄せてくださっている一般社団法人大阪府トラック協会・中央支部(支部長 平井信一氏)様が、「トラックフェスタ2024」((一社)大阪府トラック協会様主催)に当会の子どもたちを今年もご招待くださいます。「トラックの日」イベントのこのフェスタは「トラックは生活と経済のライフライン」をテーマに、物流を支え社会とともに発展、がんばるトラックの姿を知ってもらうことと交通安全啓発活動を行うため開かれるもので、物品販売や屋台、交通安全体験コーナーなど楽しいイベントが満載です。なお当日は、当会の子どもたちのためにお弁当と会場で使えるお買い物券をご用意くださいます。皆さんの参加をお待ちしています。



大阪府トラック協会キャラクター
トラ坊

ご招待日時 令和6年11月3日(日・文化の日)

午前11時～午後4時30分

会場 浜寺公園(堺市西区)

・南海電車「浜寺公園」駅下車 西側すぐ
・阪堺電車「浜寺駅前」駅下車 西側すぐ

集合 午前10時45分 浜寺公園入口

(南海「浜寺公園」駅側)

※受付後は自由行動

対象 当会会員の18歳までの子どもと保護者

定員 50名(定員に達し次第、締切ります)

申込方法 当会事務局へ電話で申し込み

☎06-6761-5296

(平日午前9時～午後5時)

申込締切 10月4日(金)午後5時

トラックの日(10月9日)

トラック運送事業者がわが国物流の基幹産業として、社会と共生しつつ健全な発展を遂げていくためには、広く国民一般の理解と関心を深めることが必要であるとの視点から平成4年に制定されました。



昨年の様子



株式会社 モリガキ様

～ 永年のご支援に感謝 ～

昭和62年より永年にわたり交通災害遺族・遺児をご支援くださる株式会社モリガキ代表取締役会長兼社長 森垣 武彦様より6月4日に大阪府南警察署においてご寄付金を賜りました。当日は、同署の熱田署長、井上副署長、川瀬交通課長のお立会いのもと本津理事長が拝受、当会からは感謝状を贈呈いたしました。

皆様より賜りましたご寄付金は、交通遺児の奨学金や健全育成などの育英資金、遺族の福祉のために大切に使用させていただきます。

ご寄付感謝

～ ご支援ありがとうございます ～

フアッション店や大阪千日前で不動産賃貸業をされるなど幅広く事業を展開しておられ、当会には温かいお心を寄せご支援くださっています。この度のご寄付では、森垣様が91歳を迎えられた記念のご浄財も合わせてお寄せくださいました。賜りましたご浄財は、交通遺児の健全育成事業や奨学資金、遺族の福祉増進のために有意義に活用させていただきます。

永年のご支援に深く感謝し(株)モリガキ様の一層のご繁栄を祈念申し上げます。ありがとうございました。

独立行政法人 自動車事故対策機構様よりのお知らせ

独立行政法人 自動車事故対策機構(ナスバ) 生活資金貸付のご案内

- 貸付対象者：自動車事故が原因で保護者が亡くられたり、重い後遺障害が残った方の中学校卒業までのお子様
- 貸付申込者：貸付対象者を扶養している保護者で、生活状況が困窮しているご家庭
- 貸付金額：はじめに一時金・15万5千円・貸付期間中、毎月・2万円又は1万円(選択制)(希望により小・中学校入学時に入学支度金4万4千円)
- 貸付金利：無利子
- 貸付期間：貸付が決定した月から中学卒業の月まで
- 返還時期：貸付期間終了後から6ヶ月又は1年の据置期間経過後に返還開始
- 返還方法：月賦又は月賦・半年賦併用による原則20年以内での均等払い
- 返還猶予：中学校卒業後に高等学校・大学等に進学されたときは、その卒業までの期間について返還を猶予できます。卒業後は6ヶ月の据置期間経過後に返還を始めていただきます。

お申し込み・お問合せは ☎06-6942-2804
独立行政法人 自動車事故対策機構 大阪主管支所

18歳以下の子どもさんのいる家庭限定

(公財)大阪交通災害遺族会の補償制度 「安心ちゃん(傷害総合保険+賠償責任保険)」 加入者募集のご案内

遺族会会員は保険加入料 2,000円(年額・お一人)です。

この保険は、子どもさんのおられる会員ご家庭にとって不慮の災害時の確かな御守りとなるようAIG損害保険株式会社が引き受け、当会の福祉事業の一つとして設定しているものです。(保険期間 2024年10月1日～2025年10月1日)

募集締切は、9月9日(月)です。

詳細は、事前に対象者にお送りしている「安心ちゃんについて」をご覧ください。

※保険取扱い代理店…佐渡島商事株式会社 引受保険会社…AIG損害保険株式会社

上新電機労働組合様

～ 3030名のチャリティカンパ ～

日本各地に家電量販店を約220店舗展開される上新電機(株)の従業員の皆様で組織する上新電機労働組合様(中央執行委員長 上田 吉彦氏)の田中書記長と森田中央執行委員が7月30日に来局され、組合員3030名様のお心もったご浄財を今年もお寄せくださいました。このご支援は同労働組合結成3年目の昭和54年より永年にわたり続けてくださっており、取り組まれている社会貢献活動のひとつとして、夏と冬のボーナス時期に全組合員の方々がコーヒ一杯分のチャリティカンパを実施されご寄付くださるものです。賜りましたご寄付金はご趣旨に副い大切に活用させていただきます。交通遺児・遺族へ温かいお心をお寄せくださる上新電機労働組合の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、更なるご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



当遺族会にあたたかいご寄付金を賜り ありがとうございました

(自 令和6年6月1日 至 7月31日)

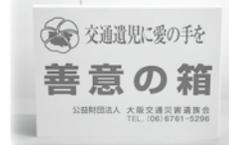
- 6月3日 後藤隆雄 様
- 4日 株式会社 モリガキ 様
- 4日 学校法人天美学園 近鉄自動車学校卒業生御一同 様
- 4日 学校法人天美学園 近鉄自動車学校高齢者講習 受講者御一同 様
- 5日 交通労連関西地方総支部トラック部会 様
- 20日 匿名 様
- 7月9日 泉南交通安全協会様配置 善意の箱ご協力の皆様
- 10日 大阪府箕面警察署様配置 善意の箱ご協力の皆様
- 11日 有限会社 タカエスオート 様
- 18日 大阪府西堺警察署様配置 善意の箱ご協力の皆様
- 18日 前田悦子 様
- 前田澄代 様
- 24日 ジョーシンサービス労働組合 様
- 30日 上新電機労働組合 様
- 30日 日本交通株式会社 港営業所 様(港警察署経由)
- 30日 大阪府港警察署様配置 善意の箱ご協力の皆様

お願い

会員の皆様へ… 住所または連絡先、各種の変更は、必ず事務局までお知らせください。

善意の箱(募金箱)配置のお願い

企業・団体様へ「善意の箱(募金箱)」配置のご協力をお願いしております。各種催事会場での一時的な配置も可能ですので、お問合せください。



お詫びとお知らせ

7月7日(日)実施予定にしていた「手芸講習会」は、講師の体調不良のため10月6日(日)に延期となりました。お申込みいただいております会員の皆様にご迷惑をお掛けし申し訳ございません。

人事について

令和元年5月より事務局員として勤務された山田正則副理事長は7月末日をもって退局されました。

目次

巻頭言……………	P 1
「第31回そよかせ杯ボウリング大会」レポート……………	P 2
「故宮本久子交通遺児育英基金」ご案内……………	P 3
BLCタイムス キャンプレポート……………	P 4～5
交通安全啓発情報(秋の全国交通安全運動)……………	P 6
「2024おおさか交通安全ファミリアフェスティバル」ご案内……………	P 7
「トラックフェスタ2024」招待のご案内……………	P 8
赤い羽根共同募金について……………	P 9
独立行政法人自動車事故対策機構様よりお知らせ……………	P 10
「安心ちゃん保険」ご案内……………	P 10
ご寄付感謝……………	P 11
ご寄付者様名簿・お詫びとお知らせ……………	P 12